
- 新潟県犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間／全国地域安全運動
- 農作物の盗難に注意
- 不動産業者の皆さまへ



■ 新潟県犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間／全国地域安全運動

警察庁などでは、毎年10月11日～20日までの10日間に「全国地域安全運動」を実施しており、本県でも、県民の皆様が犯罪のない安全で安心なまちづくりへの理解と関心を深め、防犯意識を高めていただきたく、同期間を「新潟県犯罪のない安全で安心なまちづくり旬間」としています。

運動のスローガン
「みんなでつくろう安心の街」

～ 運動重点 ～

- 特殊詐欺の被害防止
- 地域防犯力の強化
- 犯罪に加担させないための対策
- 鍵かけによる侵入盗・乗り物盗被害防止



1 特殊詐欺の被害防止

令和7年中の特殊詐欺被害件数・被害額は前年に比べてともに増加しており、特に、警察官を名乗り、捜査名目で現金をだまし取るニセ警察詐欺の被害が顕著になっています。公的機関、各種団体、民間事業者等が連携した被害防止対策を更に推進していく必要があります。

2 地域防犯力の強化

子どもや女性を狙った犯罪は、発生すれば被害者や家族の心身に深刻な影響を及ぼすだけでなく、地域全体に大きな不安を生じさせます。自治体や警察、地域住民、ボランティア団体、事業者等が連携し、「地域の安全は地域で守る」意識を持ち、多くの目で見守ることが重要です。

3 犯罪に加担させないための対策

SNS などを通じて、簡単に高収入が得られるかのように犯罪実行者を募集する「闇バイト」は、特殊詐欺の受け子や強盗の実行犯など、犯罪組織の手先として利用されてしまいます。

闇バイトに手を出さないための広報・啓発の推進や、犯罪実行者募集情報に応募した者等に対する呼び掛けが重要です。

4 鍵かけによる侵入盗・乗り物盗被害防止

昨年県内の侵入盗の無施錠率は57.5%、乗物盗（自動車・自転車・オートバイ）の無施錠率は77.0%で全国平均より高い水準にあることから、「鍵かけ」を励行する必要があります。

また、防犯ガラス等防犯性能の高い建物部品（CP 部品）の導入も防犯対策に有効です。



新潟県警察
防犯アプリ

にいがたポリス



ダウンロードはこちら

あなたと大切な人を守る
防犯アプリが登場！
お子様にも、お守り代わりに
ぜひどうぞ♪



■ 農作物の盗難に注意

昨年、全国で2,188件の農作物の盗難被害が発生しており、園地や保管庫における被害が発生しています。

生産者が大切に育てた農作物の窃盗は、生産者に経済的被害を与えるだけでなく、担い手の減少にもつながり、地域の経済社会への影響をもたらす重大な問題です。

盗難防止対策の「5つのポイント」

- ・農作物の**保管庫の施錠**を徹底しましょう。
- ・園地への**侵入防止策**を取りましょう。
ネットや柵の設置、防犯カメラやセンサーライトの設置
「盗難防止警戒中」などの看板、のぼり、ステッカーの設置など
- ・地域で**盗難情報を共有**し、注意を呼びかけましょう。
- ・自治体や警察と連携して地域で**防犯パトロール**を実施しましょう。
- ・万が一の盗難被害にも対応できる**収入保険**に加入しましょう。



※農作物の盗難現場や盗品の疑いがある農作物を発見した場合、最寄りの警察署にご相談ください。

■ 不動産業者の皆さまへ

日頃、管理している物件に「いつもと違う」「何かおかしい」などの気になる点がございましたら、警察にご連絡ください。

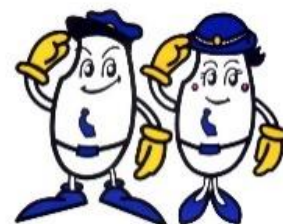
こんな物件ありませんか？

- ・**薬品や火薬**の臭いがする。
- ・深夜早朝問わず**金属音や工作音**がする。
- ・**空室に出入りする者**がいる。
- ・家庭ゴミに**大量の薬品ビン**などを捨てている。
- ・管理人さん等に無断で**防犯カメラ**を設置している。
- ・**レンタカーや普段見かけない車両が無断で駐車**している。

その他にも、

- ・事務所となっているが、何の会社なのか分からない。
- ・自社の管理物件以外で、上記のような物件がある、またはその噂がある。

などがありましたら、**警察相談ダイヤル#9110** または、**最寄りの警察署**へご連絡ください。



▼ 編集・発行：新潟県 県民生活課 消費とくらしの安全推進班 安全・安心なまちづくり担当
〒950-8570 新潟市中央区新光町4-1
TEL 025-280-5249 E-MAIL ngt010230@pref.niigata.lg.jp
URL <https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/kenminseikatsu/1203872471587.html>